

事前評価チェックシート

計画の名称： ハード対策施設の設置・改築等による土砂災害対策推進（防災・安全）（重点）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 安全安心の確保に向けた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ○目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ○事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 保全対象が明確で十分な事業効果が期待できる。	○
III. 計画の実現可能性 ○円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年03月22日

計画の名称	ハード対策施設の設置・改築等による土砂災害対策推進（防災・安全）（重点）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	秋田県												
計画の目標	集中豪雨の多発による土砂災害発生リスクの増大に対し、ハード対策施設を整備することにより、県民生活における安全・安心の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,694	A	1,664	B	0	C	0	D	30	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	(1) 県内全域における要配慮者利用施設が位置する、土砂災害危険箇所の土砂災害対策実施率を70%以上に引き上げる。 秋田県内における、災害事業配慮者利用施設が位置する土砂災害危険箇所数	18箇所	23箇所	31箇所
2	土砂災害対策が概成した土砂災害危険箇所数 / 災害時要配慮者利用施設が位置する土砂災害危険箇所数	42%	54%	73%
3	砂防関係設備の長寿命化計画について、平成30年度末までに策定を完成させる。	8%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
砂防事業	A04-001	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	通常砂防	-	オンデの沢通常砂防事業	砂防堰堤N=3基	能代市						200	3.9	策定済
	A04-002	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	通常砂防	-	上内町1通常砂防事業	床固工N=6基、山腹保全工	横手市						209	5.2	策定済
	A04-003	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	通常砂防	-	諸子沢通常砂防事業	砂防堰堤工N=1基、溪流保全 工L=67m、床固工5基	横手市						160		策定中
	A04-004	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	火山砂防	-	寺田川火山砂防事業	砂防堰堤工N=3基、溪流保全 工L=1,260m	湯沢市						485	2.8	策定済
	A04-005	砂防	一般	秋田県	直接	秋田県	火山砂防	-	八九郎東沢火山砂防事業	砂防堰堤工N=1基	小坂町						168	2.8	策定済
											小計						1,222		
急傾斜地崩壊対策事業	A06-006	急傾斜	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	愛宕急傾斜地崩壊対策事業	落石防護網工A=5,700m2	横手市						95	7.6	策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
急傾斜地崩壊対策事業	A06-007	急傾斜	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	女川急傾斜地崩壊対策事業	法面对策工A=2,200m2	男鹿市						72	5.6	策定済	
											小計						167			
その他総合的な治水事業	A08-008	総合治水	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	雄物川圏域総合流域防災事業	長寿命化計画策定	全県						75		策定中	
	A08-009	総合治水	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	子吉川圏域総合流域防災事業	長寿命化計画策定	全県						100		策定中	
	A08-010	総合治水	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	米代川圏域総合流域防災事業	長寿命化計画策定	全県						100		策定中	
											小計							275		
										合計							1,664			

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
円滑化地籍整備事業	D17-001	地籍整備	一般	秋田県	間接	仙北市	-	-	仙北市 社会資本整備円滑化地籍整備事業	0.45km2	仙北市						30	-	
砂防事業(1-A4-3)に先行して、土地境界等を明確にすることにより、事業の円滑な実施を図る。																			
											小計						30		
											合計						30		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	262	212			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	262	212			
前年度からの繰越額 (d)	0	195			
支払済額 (e)	67	232			
翌年度繰越額 (f)	195	175			
うち未契約繰越額(g)	25	29			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	9.54	7.12			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	1 ハード対策施設の設置・改修等による土砂災害対策推進（防災・安全）（重点）	交付対象	秋田県
計画の期間	平成28年度～平成32年度		

現況図

8年3月31日現在

地すべり防止区域

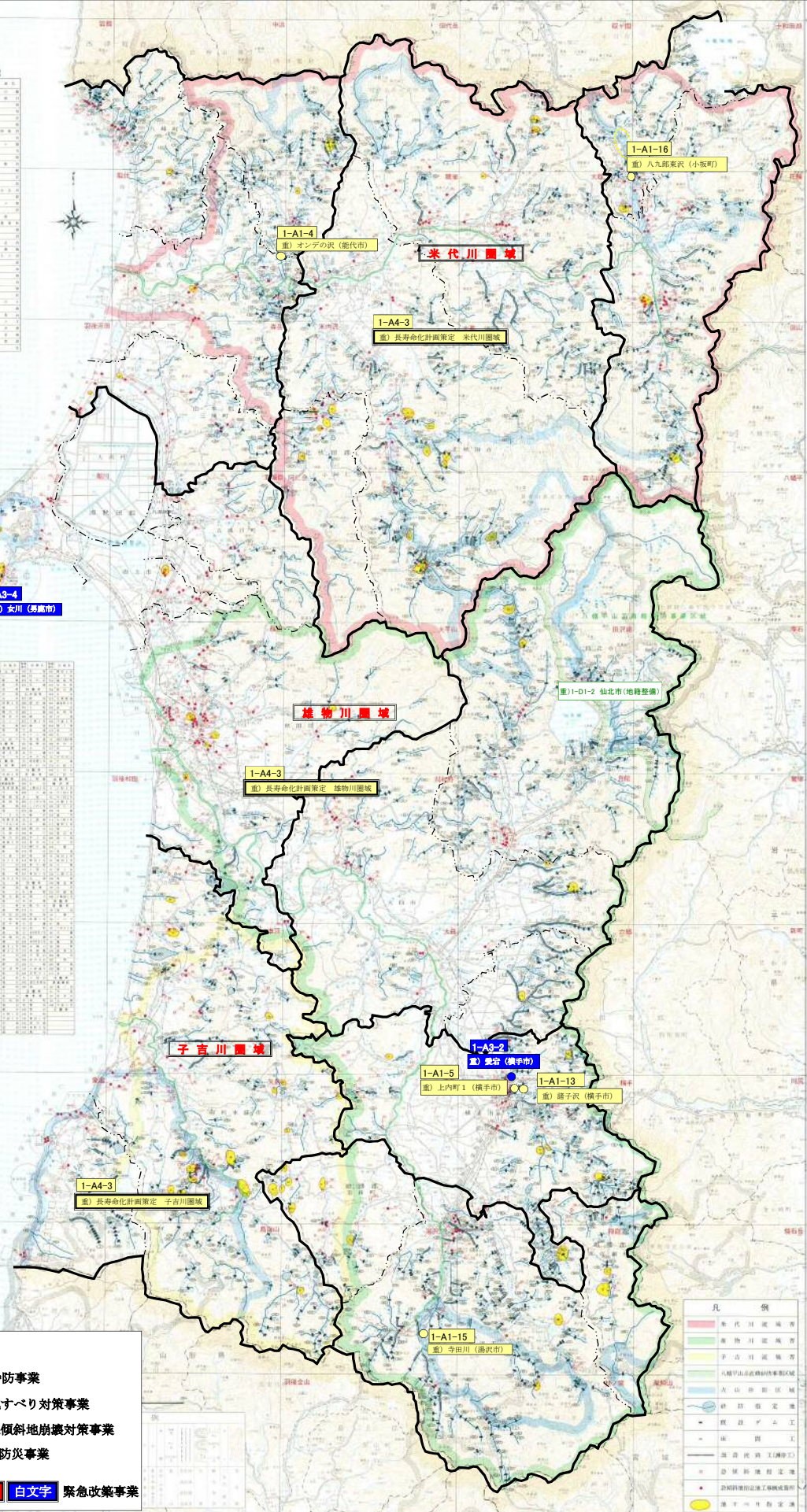
市町村	区域名	面積(㎡)	事業種別	事業内容
秋田県
...

急傾斜地崩壊危険区域指定地

市町村	区域名	面積(㎡)	事業種別	事業内容
秋田県
...

凡例

黒文字	砂防事業		
白文字	地すべり対策事業		
白文字	急傾斜地崩壊対策事業		
※総	は総合流域防災事業		
※重	は重点計画		
黒文字	白文字	白文字	緊急改築事業



凡例

米代川流域界
雄物川流域界
子吉川流域界
八幡平山岳圏域境界区域
急傾斜地崩壊危険区域
砂防事業区域
地すべり工事
急傾斜地崩壊工事(計画)
急傾斜地崩壊指定地
急傾斜地崩壊指定工事実施箇所
重点計画指定箇所